

令和8年度 第2学年(国語)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	じゅんばんにならぼう 絵を見てかこう つづけてみよう ふきのとう 春がいっぱい 図書館たんけん 日記を書こう ともだちはどこかな たんぼのちえ かんさつ名人になろう いなばの白うさぎ 同じぶぶんをもつかん字 スイミー かん字のひろば① メモをとるとき こんなもの、見つけたよ 丸、点、かぎ あたらしいな、こんなもの 夏がいっぱい お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし 雨のうた ことばでみちあんない みの回りのものを読もう 書いたら、見直そう かん字のひろば② どうぶつ園のじゅうい ことばあそびをしよう かたかなのひろば なかまのことばとかん字 かん字のひろば③ お手紙 主語と述語に気をつけよう かん字の読み方 秋がいっぱい そうだんにのってください 紙コップ花火の作り 方 おもちの作り方をせつめいしよう にたいみのことば、はんたいのいみのことば せかいーの話 かん字の広場④ みきのたからもの ねごのこ／おどのはなびら／はんたいことば かたかなで書くことば ことばを楽しもう ロボット ようすをあらわすことば 見たこと、かんじたこと カンジーはかせの大はつめい すてきなところをつたえよう スーホの白い馬 かん字の広場⑤ 楽しかったよ、二年生 二年生をふりかえって	【知識及び技能】 ○ 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ○ 【思考力・判断力・表現力等】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 ○ 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
<評価について> ○ 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。 ○ 日常生活における人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。 ○ 言葉がもつよさを感じるとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。 以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや提出物、作文、発表、少人数の話し合い活動の様子などを基に評価します。		

〈学習方法など〉

- 平仮名、片仮名、漢字の定着を図るためにドリルや学習ノートなどの家庭学習を継続します。
- 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読する力を育むために、音読カードを使って家庭学習を継続します。
- 楽しんで読書ができるよう、学習情報センターや上池袋図書館図書ネット便を活用します。毎朝、読書の時間を設けます。

令和8年度 第2学年（算数）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	学びのとびら 1. わかりやすくあらわそう 2. たし算のしかたを考えよう 3. ひき算のしかたを考えよう どんな計算になるのかな？ 4. 長さをはかってあらわそう 5. 100より大きい数をしらべよう 6. 水のかさをはかってあらわそう 7. 時計を生活に生かそう ※おぼえているかな？ 8. 計算のしかたをくふうしよう 9. ひっ算のしかたを考えよう 10. さんかくやしかくの形をしらべよう 11. 新しい計算を考えよう 12. 九九をつくろう ※おぼえているかな？ 13. 1000より大きい数をしらべよう 14. 長い長さをはかってあらわそう 15. 図をつかって考えよう 16. 分けた大きさのあらわし方をしらべよう ※おぼえているかな？ 17. はこの形をしらべよう 計算ピラミッド 2年のふくしゅう	【知識及び技能】 ○ 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の内容、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 ○ 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。
<評価について>		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年の学習内容を基に、基本的な数量や図形の内容や意味、性質を確実に理解しているか、数理的な処理や表現の基礎となる技能を習得しているか。 ○ 「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」において必要に応じて具体物を操作しながら考察したり、簡潔に表現したり、適切に判断したりしているか。 ○ 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしているか。 以上のことを単元ごとのテストや学習の様子、発表、ノートなどを基に評価します。		
<学習方法など>		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の学習内容の定着を図るために、既習内容の復習に継続的に取り組みます。 ○ 計算処理の確実な定着を図るために、九九がんばりカードやタブレットPCを繰り返し行い、多くの問題に触れることができるようにします。 		

令和8年度 第2学年（生活）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6・7 7 9・10 11・12・1 2・3	わくわく 2年生 めざせ 野さい作り名人 パート1 まち大すき たんけんたい めざせ 生きものはかせ めざせ 野さい作り名人 パート2 えがおの ひみつたんけんたい つくって ためして あしたへつなぐ 自分たんけん	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 ○ 【思考力・判断力・表現力等】 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。 ○ 【学びに向かう力・人間性等】 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的な活動や体験を通して、自分なりの気付きがあったか、生活上必要な習慣や技能が身に付いたか、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。 ○ 具体的な活動や体験を通して、自分なりに考えたり工夫したりしていたか、表現していたか等、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。 ○ よりよい生活に向けて、思いや願いを実現しようとしているか、主体的に考えたり取り組んだりしているかを、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。 		

令和8年度 第2学年(音楽)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
<p>4 5 6 7 9 10 11 12 1 2・3</p>	<p>○音楽で みんなと つながろう メッセージ ロンドンばし 小犬のピンゴ かくれんぼ ティニクリン/エース オブ ダイヤモンド/とーしん ドー イ/ドードレブスカ ポルカ ○はくの まとまりを かんじとろう はしの上で たぬきの たいこ ミッキーマウスマーチ/メヌエット ○ドレミで あそぼう ドレミの うた かっこう かえるのがっしょう ぷっかりくじら せんりつあそび ○せいかつの中にある音を 楽しもう なきごえを つかって あそぼう 虫の こえ ○リズムを かさねて 楽しもう この空とぼう いるかは ざんぷらこ 山のポルカ ○くりかえしを 見つけよう かねがなる おまつりの音楽 トルコ こうしんきよく ○いろいろな がっきの 音を さがそう だがっきパーティー がっきで おはなし かぼちゃ ○ようすを おもいうかべよう あのね、のねずみは たまごの からをつけた ひなどりの パレエ タヤけこやけ 小ぎつね ○日本の うたで つながろう ずいずいずっころばし/あんたがたどこさ なべなべそこぬけ 名前で せんりつあそび ○みんなで あわせて 楽しもう 楽しいね こぐまの 二月 エンターテイナー はるがきた</p>	<p>[知識及び技能] ○ 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>○ [思考力、判断力、表現力等] 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>○ [学び向かう力、人間性等] 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>
<p><評価について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の表現や技能だけでなく、楽しく音楽活動に取り組んでいるかを評価します。 ○ 音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか工夫している様子を評価します。 ○ 友達との音楽活動を楽しみながら取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方を認めたりする様子を評価します。 		
<p><学習方法など></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽表現を楽しめるように、段階的に学習します。 ○ 身の回りの様々な音楽に親しみ、曲や演奏の楽しさを得られる教材を用意します。 ○ 友達と音楽活動をする楽しさを大切にしながら、自分の感じたことや表現を楽しく伝え合う場を多く設定します。 		

令和8年度 第2学年(図工)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	オリエンテーション きせつをかんじて へんしんねんど ひかりのプレゼント とろとろえのぐで でこぼこ はっけん! はさみのアート どうなうごきに見えるかな ともだちハウス しんぶんしとなかよし つないでつるして くしゃくしゃ、ぎゅ! わっかてへんしん こんなことあったよ ひかりの木 ふしぎなたまご おもいでをかたち だんボールに入ってみると!? とびだせびよーん	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的についたり表したりすることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>○ 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力】</p> <p>○ 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p>
	<評価の方法について> ○ 出来上がった作品の他に、一人一人の活動の様子(集中しているか、楽しんでいるか)や作品の制作過程(学習したことを生かして作っているか、安全に気を付けて作っているか、自分なりの工夫がされているか)を授業観察の中で見ていきます。 ○ 作りたい作品のアイデアや作ってみて感じたこと、自分の作品についての説明、友達の作品を見て感じたこと等が書かれたカードや、題材のふり返しワークシートからどのように感じたり考えたりしたのかを見ます。	
	<学習方法など> ○ 教科書に掲載されている参考作品を鑑賞し、形や色の良さを感じ、自分の作品づくりに生かしたり、教師が提示した作品のから作品作りのヒントを得たりします。	

令和8年度 第2学年（ 体育 ）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	多様な動きをつくる運動遊び 体ほぐしの運動遊び 走の運動遊び 表現・リズム遊び 鬼遊び 固定施設、鉄棒を使った運動遊び 水の中を移動する運動遊び もぐる・浮く運動遊び 体ほぐしの運動遊び 多様な動きをつくる運動遊び マットを使った運動遊び ボールゲーム 跳び箱を使った運動遊び ボールゲーム 走の運動遊び 跳の運動遊び 体ほぐしの運動遊び 表現遊び 多様な動きをつくる運動遊び ボールゲーム	【知識及び技能】 ○ 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 ○ 【思考力・判断力・表現力等】 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性】 ○ 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、健康・安全に留意したりして、意欲的に運動する態度を養う。
校庭改修が行われるため、年間を通して扱う領域や各領域の配当時数を弾力的に変更し、2カ年を通して全領域、指導事項の指導を終えるものとする。 よって、今年度の第1・3・5学年において、扱わなかった領域は、次年度に必ず扱うものとする。 評価についてもこの通りとする。		
<評価について> ○ 運動遊びの基本的な動きについての評価のほかに、学びに向かう力、人間性、思考力、判断力、表現力を評価します。 ○ 学習カードを用いて自分の学習の伸びがわかるようにします。 約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場の用具や安全に気を配ったりする様子を観察し、評価します。		
<学習方法など> ○ 授業時間は運動量をしっかり確保します。学習カード等を活用し、めあてをもって運動できるようにします。		

令和8年度 第2学年（外国語活動）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6・7 9 10 11 12 1 2・3	Hello あいさつ ・あいさつでつかう単語、気持ちの伝え方 Weather 天気 ・天気の種類、たずねかたと答え方 Day 曜日 ・曜日の言い方、たずねかたと答え方 Action 動作 ・動作を表す単語、できることの伝え方 Culture 文化 ・外国の文化（ハロウィーン） Numbers 数字 ・11～20の言い方 Animals 動物 ・好きな動物の聞き方、答え方 Food 食べ物 ・食べ物を表す単語 ・注文のしかた Alphabet アルファベット ・アルファベットに親しむ	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>○ 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p> <p>○ 【学びに向かう力、人間性等】 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
<学習方法など>		
<p>○ 外国語活動では、積極的に発話することで、実践的なコミュニケーション能力が養われます。学習した英単語や簡単な英語表現を生活の中で発話する機会を多く設けます。</p>		

令和8年度 第2学年（特別の教科 道徳）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
<p>4 節度、節制 親切・思いやり よりよい学校生活、集団生活の充実</p> <p>5 正直、誠実 感謝 礼儀</p> <p>6 規則の尊重 善悪の判断・自立・自由と責任 友情、信頼 自然愛護</p> <p>7 節度、節制 希望と勇気、努力と強い意志</p> <p>9 生命の尊さ 善悪の判断・自立・自由と責任 自然愛護 友達、信頼</p> <p>10 国際理解、国際親善 伝統文化の尊重、国や郷土を愛する態度 節度、節制 家族愛・家庭生活の充実</p> <p>11 規則の尊重 個性の伸長 親切、思いやり よりよい学校生活、集団生活の充実</p> <p>12 公正、公平 社会主義 生命の尊さ</p> <p>1 正直、誠実 感動、畏敬の念 親切、思いやり</p> <p>2 希望と勇気、努力と強い意志 節度、節制 生命の尊さ</p> <p>3 勤労、公共の精神 家族愛・家庭生活の充実</p>	<p>（「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」） 第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>【第1学年及び第2学年重点目標】自立 ○あいさつ、返事などの基本的な生活習慣を身に付けること ○善悪の判断をし社会生活上のきまりを守ること</p> <p>【道徳的価値の理解を基に自己を見つめる】 【道徳的価値の理解を基に多面的・多角的に考える】 【道徳的価値の理解を基に自己の生き方について考える】 という3つの観点を想定し、教材に応じてそのうちの2つの観点を取り上げている。</p> <p>（1）年間を以下の4つの「学習のまとめり」に分けています。 ・4月から5月の学習のまとめり…自己を見つめる ・6月から9月の学習のまとめり…他者との関わりを見つめる ・10月から12月の学習のまとめり…成長する自己と向き合う ・1月から3月の学習のまとめり…より広く人や社会との関わりについて考える</p> <p>（2）学習指導要領に示された内容項目（第1・2学年）は、それぞれの学年において網羅されていません。</p>	
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 通知表（あゆみ）には、学習の様子を文章で記述します。 ○ 道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」が実現できていたかを評価します。そのために、授業中の発言や話し合いの様子、ワークシートの記述をもとに肯定的評価をします。 		

〈学習方法など〉

- 教科書とワークシートを使って学習します。

～学習の流れ～

- ① 教材文の状況を把握する。
- ② 登場人物の思いを共通理解する。
- ③ 授業の中心で考えさせたいこと(場面)について、より深く話し合えるよう話し合い活動を行う。
- ④ これまでの自分を振り返り、自己を見つめる。